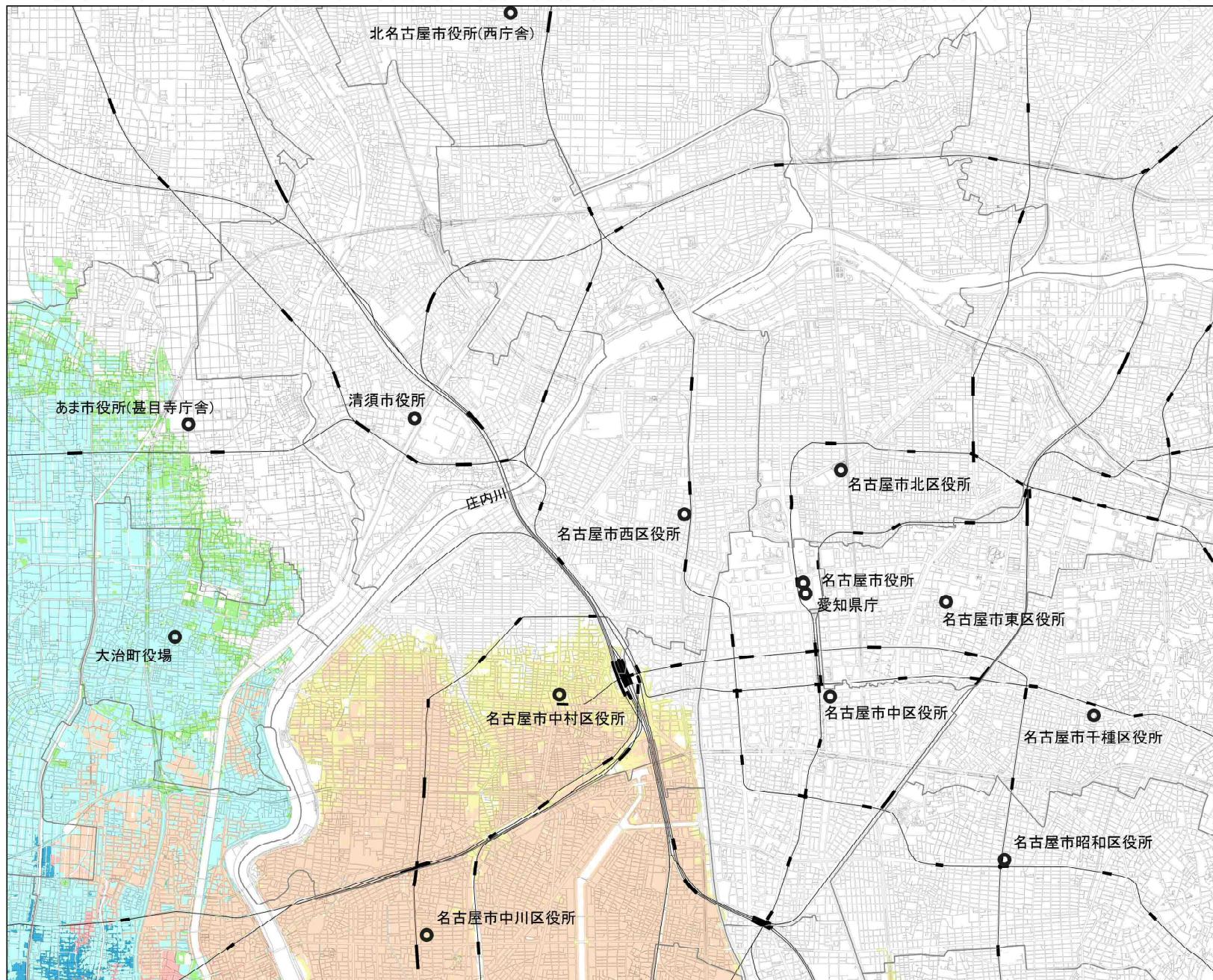




高潮浸水予想図(堤防等決壊なし)(河川色分け)

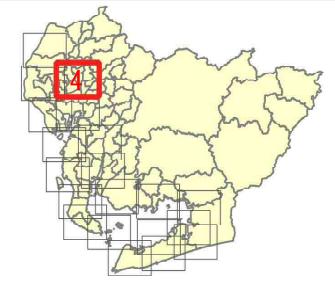
この図郭に含まれる市区町村: 千種区、東区、北区、西区、中村区、中区、昭和区、瑞穂区、熱田区、中川区、港区、守山区、春日井市、稻沢市、清須市、北名古屋市、あま市、豊山町、大治町

図面番号: 04 / 20 1:50,000



最大浸水深(m)	
5m	~ 10m
3m	~ 5m
0.5m	~ 3m
~ 0.5m	

河川洪水影響	
5m	~ 10m
3m	~ 5m
0.5m	~ 3m
~ 0.5m	



0 0.5 1 1.5 2 km

【留意事項】

○高潮浸水予想図(室戸台風規模・堤防等決壊なし) (河川色分け) は、高潮浸水予想図(室戸台風規模・堤防等決壊なし)で示した浸水が想定される区域(浸水区域)、浸水した場合に想定される浸水の深さ(浸水深)の内、河川の洪水の影響のみで浸水が想定される区域を色分け(青系着色)したものです。なお、色分けした範囲以外(赤系)においても、河川の洪水の影響で浸水することが想定されます。

○台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、国直轄河川及び県管理河川の内、基本高水のピーク流量が1,000m³/s以上の河川については、河川整備の目標とする降雨による洪水が同時に発生した場合を想定していますが、この河川を対象として色分けを行っています。

○他の河川については、河川内の水位変化を図化しているが、高潮の遡上等により、海岸から離れた地域でも河川から浸水することが想定されます。

○この図は、地面の高さを基準とした浸水深を示したものであり、地下空間の浸水については反映していませんが、実際には、高潮が地下空間に流入する場合もあります。

○道路のアンダーパス等、周辺の土地より極端に低い箇所では、局的に浸水深が深くなります。

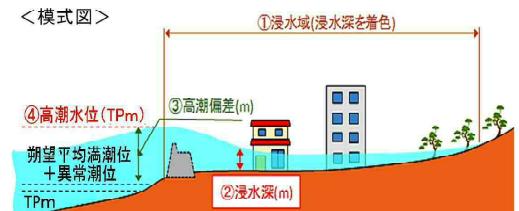
○この図は、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響があること、想定していない内水出水(内水氾濫)が発生すること等、浸水予想図以外でも浸水が発生したり、浸水深が深くなる場合があります。

○現在の科学的知見を基に、過去に実際に発生した台風から条件を組み合わせて設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。

【用語の解説】

浸水域: 高潮や高波に伴う越波・越流によって浸水が想定される区域
浸水深: 陸上の各地点で水面が最も高い位置にきた時の地面から水面までの高さ

＜模式図＞



令和3年6月 愛知県